

事 務 連 絡  
平成 29 年 11 月 17 日

公益社団法人日本医師会 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課

第十七改正日本薬局方正誤表の送付について（その2）

標記について、別添写しのとおり各都道府県衛生主管部（局）薬務主管課宛に連絡しましたので、お知らせいたします。





事 務 連 絡

平成 29 年 11 月 17 日

各都道府県衛生主管部（局）薬務主管課 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課

第十七改正日本薬局方正誤表の送付について（その 2）

第十七改正日本薬局方（平成 28 年厚生労働省告示第 64 号）につきまして、一部に誤植等がありましたので別紙のとおり正誤表を送付いたします。



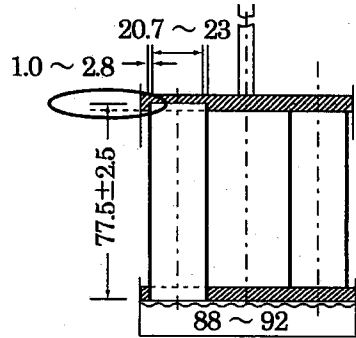
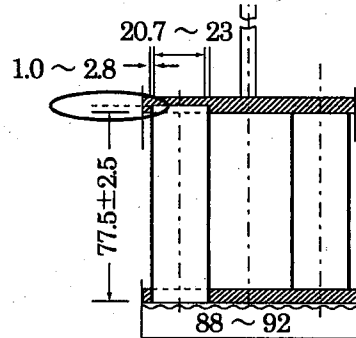
## 第十七改正日本薬局方正誤表（その2）

### 1. 全体目次

該当箇所	頁、左右	↓/↑、行	正	誤
目次	目次(3)	↑19	粉体の細かさの表示法	紛体の細かさの表示法
目次 ツ	目次(24)	↑8	ツ・・・ツバキ油	チ・・・ツバキ油

### 2. 一般試験法

該当箇所	頁、左右	↓/↑、行	正	誤
2.57 沸点測定法及び蒸留試験法	70、右	図 2.57-1	<p>数字は mm を示す</p>	<p>数字は mm を示す</p>

6.09 崩壊試験法	140、右	図 6.09-1 左上		
9.41 試薬・試液 2-アミノ-1-ブタノール	184、左	↓ 3	屈折率 (2.45) $n_D^{20}$	屈折率 (2.45) $n_D^{20}$
9.41 試薬・試液 アルテミシア・アルギイ, 純度試験用	187、左	↓ 8	<i>Artemisia argyi</i> H. Léveillé et Vaniot ( <i>Compositae</i> )	<i>Artemisia argyi</i> H. Léveillé et Vaniot
9.41 試薬・試液 アルピフロリン	187、右	↓ 3	全ピーク面積の 1/10 より大きくない	全ピークの 1/10 より大きくない
9.41 試薬・試液 (L)-ケイ皮酸, 定量用	219、左	↑ 23	デジタル分解能: 0.25Hz 以下	デジタル分解能: 0.25 以下
9.41 試薬・試液 ゲニポシド, 定量用	221、左	↑ 20	デジタル分解能: 0.25Hz 以下	デジタル分解能: 0.25 以下
9.41 試薬・試液 ゴシツ, 薄層クロマトグラフィー用	223、左	↓ 24	ヒナタイノコズチ <i>Achyranthes fauriei</i> H. Léveillé et Vaniot	ヒナタイノコズチ <i>Achyranthes fauriei</i> Leveillé et Vaniot
9.41 試薬・試液 コプチシン塩化物, 薄層クロマトグラフィー用	224、左	↓ 5	約 260°C(分解)	260°C(分解)
9.41 試薬・試液 サイコサポニン b <sub>2</sub> , 定量用	225、右	↑ 17	デジタル分解能: 0.25Hz 以下	デジタル分解能: 0.25 以下

9.41 試薬・試液 ネオカルチノスタチン・スチレン-マレイン酸交互共重合体部分ブチルエステル2対3縮合物	280、右	↘ ↓ 22	プロモフェノールブルー	プロモフェールブルー
9.41 試薬・試液 ペオノール, 定量用	307、右	↑ 20	デジタル分解能: 0.25Hz以下	デジタル分解能: 0.25 以下
9.41 試薬・試液 マグノフロリンヨウ化物, 定量用	318、右	↑ 9	デジタル分解能: 0.25Hz以下	デジタル分解能: 0.25 以下
9.41 試薬・試液 マグノロール, 定量用	319、右	↑ 18	デジタル分解能: 0.25Hz以下	デジタル分解能: 0.25 以下
9.41 試薬・試液 レイン, 定量用	338、左	↓ 26	デジタル分解能: 0.25Hz以下	デジタル分解能: 0.25 以下
9.41 試薬・試液 ロスマリン酸, 定量用	340、右	↓ 9	デジタル分解能: 0.25Hz以下	デジタル分解能: 0.25 以下
9.42 クロマトグラフィー用担体／充填剤ガスクロマトグラフィー用多孔性スチレン-ジビニルベンゼン共重合体	343、左	↓ 8	(平均孔径 0.0085 μm, 300 ~ 400 m <sup>2</sup> /g)	(平均孔径 0.0085 μm, 300 ~ 400 m <sup>2</sup> /g) (太字になっている)

### 3. 医薬品各条 (化学薬品等)

該当箇所	頁、左右	↓/↑、行	正	誤
エパルレスタット	569、右	↑ 17	本品を乾燥したものは <u>定量</u> するとき, <u>エパルレスタット</u> (8 pt)	本品を乾燥したものは <u>定量</u> するとき, <u>エパルレスタット</u> (7.5 pt)
エルゴメトリンマレイン酸塩	596、左	↑ 20	(8R)-N-[(1S)-2-Hydroxy-1-methylethyl]-6-methyl-9,10-didehydroergoline-8-carboxamide monomaleate	(8S)-N-[(1S)-2-Hydroxy-1-methylethyl]-6-methyl-9,10-didehydroergoline-8-carboxamide monomaleate

塩化ナトリウム	600、左	↑ 25	プロモチモールブルー・エタノール性水酸化ナトリウム試液	プロモチモールブルー試液
塩化ナトリウム	600、左	↑ 22	(3) 硫酸塩 (2)の試料溶液 7.5 mL に水を加えて 30mL とし、	(3) 硫酸塩 (2)の試料溶液 7.5 mL に水を加えて <u>正確に</u> 30mL とし、
オキシコドン 塩酸塩水和物	606、右	↑ 6	98.0 ~ 101.0%	98.0 ~ 101.0% <u>以上</u>
ジフロラゾン 酢酸エステル	855、左	↓ 7	6 $\alpha$ ,9-Difluoro-11 $\beta$ ,17,21-trihydroxy-16 $\beta$ -methylpregna-1,4-diene-3,20-dione 17,21- <u>diacetate</u>	6 $\alpha$ ,9-Difluoro-11 $\beta$ ,17,21-trihydroxy-16 $\beta$ -methylpregna-1,4-diene-3,20-dione 17,21- <u>diacetate</u>
セボフルラン	996、右	↑ 15	屈折率 $n_D^{20}$	屈折率 $n_D^{20}$
単シロップ	1040、 左	↓ 1	比重 (2.56) $d_4^{20}$	比重 (2.56) $d_4^{20}$
ピペミド酸水 和物	1309、 左	↑ 3	本品は酢酸(100)に溶けやすく、 <u>水に極めて溶けにくく、メタノール又はエタノール(99.5)にほとんど溶けない。</u>	本品は酢酸(100)に溶けやすく、 <u>水又はエタノール(99.5)に極めて溶けにくく、メタノールにほとんど溶けない。</u>
メチルエルゴ メトリンマレ イン酸塩	1582、 右	↓ 6	(8 <i>R</i> )- <i>N</i> -[(1 <i>S</i> )-1-(Hydroxymethyl)propyl]-6-methyl-9,10-didehydroergoline-8-carboxamide monomaleate	(8 <i>S</i> )- <i>N</i> -[(1 <i>S</i> )-1-(Hydroxymethyl)propyl]-6-methyl-9,10-didehydroergoline-8-carboxamide monomaleate
ランソプラゾ ール腸溶性口 腔内崩壊錠	1652、 左	↑ 5	Lansoprazole Delayed-release Orally <u>Disintegrating</u> Tablets	Lansoprazole Delayed-release Orally <u>Disintegration</u> Tablets
リバビリン	1671、 左	↑ 14	1- $\beta$ -D-Ribofuranosyl-1 <i>H</i> -1,2,4-triazole-3-carboxamide	1- $\beta$ -D-Ribofuranosyl-1 <i>H</i> -1,2,4-triazole-3-carboxamide



#### 4. 医薬品各条（生薬等）

該当箇所	頁、左右	↓/↑、行	正	誤
ゴシツ	1793、右	↓5	ヒナタイノコズチ <i>Achyranthes fauriei</i> <u>H. Léveillé et Vaniot</u>	ヒナタイノコズチ <i>Achyranthes fauriei</i> Leveillé et Vaniot
シャクヤク	1818、左	↓12	標準溶液 <u>10 μL</u> につき	標準溶液につき
シャクヤク末	1818、右	↑10	標準溶液 <u>10 μL</u> につき	標準溶液につき
ハッカ	1886、左	↑7	噴霧用 4-メトキシベンズアルデヒド・硫酸・酢酸・エタノール試液	4-メトキシベンズアルデヒド・硫酸・酢酸・エタノール試液
補中益気湯エキス	1912、左	↓5	淡黄白色の蛍光	黄色の蛍光

#### 5. 参考情報

該当箇所	頁、左右	↓/↑、行	正	誤
保存効力試験法	2423、左	本文↓4	<i>Zygosaccharomyces rouxii</i>	<i>Zygosacchromyces rouxii</i>
遺伝子情報を利用する生薬の純度試験	2435、左	↓18	ITS ( <u>Internal</u> Transcribed Spacer)領域では、	ITS ( <u>Intergenic</u> Transcribed Spacer)領域では、
日本薬局方収載生薬の学名表記について ゴシツ	2446	↑24	ヒナタイノコズチ <i>Achyranthes fauriei</i> <u>H. Léveillé et Vaniot</u>	ヒナタイノコズチ <i>Achyranthes fauriei</i> <u>Leveillé et Vaniot</u>

#### 6. 附録

該当箇所	頁、左右	↓/↑、行	正	誤
Standard Atomic Weights 2010	2500、右	↑7～2	番号順に並べ替える。	53～58 が 111 と 112 の間に入っている。

7. 日本名索引

該当箇所	頁、左右	↓/↑、行	正	誤
リボフラビンリン酸エステル注射液	2573、右	↑4	リボフラビンリン酸エステルナトリウム注射液	リボフラビンリン酸エステル注射液
紛体の細かさの表示法	2565、左	↓4	粉体の細かさの表示法	紛体の細かさの表示法